



もろ た たもつ
師 田 保

問 二居スキー場跡地の防災対策を

答 早急に対策を考えたい

問 二居スキー場跡地の階段切部分は降雨のたびに土砂が流され、いづれ防災対策の効力が失われることが心配されます。災害を未然に防ぐためにも、階段切部分に芝生等による緑化が必要と思われるが。

答 雪崩の危険性から階段切をして今後の対応を考えていたが、担当の部署が東日本大震災の対応に追われて間に合わなかった。早急に対応を考えたい。



▶ 二居スキー場跡地

問

町営温泉共同浴場に防犯カメラの設置を

答

試験的に2カ所の共同浴場に設置したい

問 犯罪を未然に防ぎ安心安全な観光の町PRのためにも、利用者が安心して、湯沢の外湯巡りを楽しめるよう町営温泉浴場に防犯カメラの設置が必要と思うが。

答 共同浴場での盗難事故は東日本大震災以後増加傾向にある。貴重品ロッカー設置とあわせて2カ所の浴場入り口に盗難事故抑止的観点から監視カメラを設置して様子を見たい。

問

国道17号線の三俣、三国峠間のセンターライン整備を

答

三国、三俣間のセンターラインは近日中に引かれる予定

問 国道17号線の三俣三国方面には、センターラインが消えかかっている部分や、すでに無くなっている部分が多くある。センターラインが判別できない道路は危険が伴い、事故につながることも想定される。早急にセンターラインを設置し安全安心な道路環境の整備を国道事務所に働きかける必要があると思うが。

答 問い合わせたら、発注済みであり、順番に実施される予定であるということであったが、今後管轄外であっても気の付いた点は意見要望を積極的に出していく。

問

有害鳥獣駆除体制の充実を

答

町鳥獣被害防止対策協議会を通じて対策を検討したい

問 猿、熊、猪等の農作物被害に対して、町猟友会がその対策にあたり成果をあげているが、現実には町猟友会の高齢化等により会員が減少し非常に厳しい状況にある。農作物等の被害防止対策に対する有害鳥獣駆除体制の充実に向けた町の支援、協力が必要であるが、今後の対応は。

答 有害鳥獣駆除対策に猟友会は欠かせない存在であり、国県も後継者育成に取り組んでいる。今年設立された湯沢町鳥獣被害防止対策協議会を通じて、今後の対応を検討し、駆除許可についても猟友会が十分に動けるように検討したい。